

若い感性でパワーアップ

大学生が在学中に、専攻や将来目指す職に
関連した企業や公共機関などで就業体験
をするインターンシップ。市役所でその体
験をした岡山県立大学の学生21人とくら
しき作陽大学の学生7人が政策提言を提出
しました。

「緊張します」と、市役所の玄関で総合案内業務をする
くらしき作陽大学のインターンシップ生

インターンシップ生は8
月8日から9月21日までの
間、秘書室や市民課、企画
課、介護保険課、総社保育
所など16部署で5日か
ら10日間、市役所のさ
まざまな業務を体験。
行政実務の難しさと併
せ、公務員としての心
構えやマナーも学びま
した。



回覧板チャンネルで放送するデータを入力する
岡山県立大学のインターンシップ生

提出された提言は、「子
どもを中心とした障がい者
と市民の交流活動の推進」、
「市の特産物でつくった全
国に発信できる食べ物を

くる」、「音声告知端末を各
住宅に設置し、情報伝達の
効率化を実現」、「市の名物
や飲食店を詳しくまとめた
グルメガイドの作成」など、
学生の新鮮な感覚と視点で
考えられたものでした。

これらの提言は、市と大
学で審査。新規性や獨創性、
実現可能性などの観点から
優秀提言を選定し、表彰し
ます。選ばれた提言は、
「私たちが考え、私たちが
実行するまち総社市」の実
現のため、具体化し、実行
に移したいと考えていま
す。

問い合わせ 企画課企
画調整係 (☎08213)



介護予防サポーター養成講座でノルディックウ
ーキングを体験するインターンシップ生



総社の企業を知ってほしい!

総社で育つ子どもたちが、将来、地元企業に就職して
もらえるよう期待を含め、市内で頑張っている中小
企業の仕事を紹介するテレビ番組を制作します。

総社市中小企業振興 特別委員会が発足

昨年10月、「総社市中小
企業振興基本条例」が施行。
その戦略を協議、実行する
専門会議として、総社市中
小企業振興特別委員会が今
年4月に発足しました。委
員は、市内の中小企業や総
社商工会議所、市の代表者
の12人で構成。中小企業の
基盤を強化するための施策
や連携を強化し、情報共有
するための施策などに取り

中小企業応援番組を 制作

組んでいます。
同委員会では、「企業の
成長を地域で支える仕組
みを作りたい。その仕組み
の一つが、総社市で育つ子
どもたちが成長し、市内の企
業に就職、居住するように
なること」と考えています。
そこで、市内の中小企業の
仕事を多くの子どもに知っ
てもらい、将来就職するよ
きに思い出してもらえよう

う期待を含め、倉敷ケーブ
ルテレビと提携して企業を
紹介する応援番組を制作す
ることにしました。番組名
は、「総社のしごと発見!」。
仕事の内容や従業員などを
取材し、1社当たり5分間
の番組を制作します。
「これからも、地元企業
を応援する取り組みを積み
重ねていき、地域経済の発
展に結びつけたい」と、同
委員会委員長の晝田眞三商
工会議所副会長は話しま
す。

「総社のしごと発見!」

出演企業

募集中!

- 対象企業
総社市内の中小企業
※従業員がいる企業に限ります
- 放送日程
倉敷ケーブルテレビで11月から
スタート。毎週土曜日または日曜
日の午前8時55分から。1か
月に4回放送
- 負担金
20000円(税込み)
- 申込方法
会社名、住所、電話番号、FAX
番号、担当者部署・役職・氏名
を記入し、FAXで申し込む

取材、放送の順番は制作者側で決
定するので、申し込みから取材まで
数か月かかることがあります。

申込先・問い合わせ 総社商
工会議所 (☎92-1122、☎93
-9699)